

一 婦人部活動充實ニ関スル件

提案 高田文部

説明者

中村義雄

提案理由

現代主義ノ婦人労働者ハ因襲的直徳ト資本家ノ組織ナル容取ニ非  
テハ事ハ周知ノ事ナラシキニ持ニ合同組合ハソノ組織分子ヲ考察スルニ鉄  
工等ニ比シテハルカニテノ数ノ婦人ヲ包含スルニ於テハ持ニ婦人部ノ活動  
ニ着眼シ益々我等ノ運動ノ發展ニ努力カシナケシバナラズ又カレ意味ヲ  
シテ本主義ヲ提出スルニテアル

具体方法

労働者部委員ヲ除キテハ婦人ヨリ役員ヲ選出スルコトヲ以  
テ婦人部ノ自由発意スルニ合其他研究会ヲ開催スルコト

八 無産政党组织ヲ促進スル件

提案 自衛軍五支部

説明者

北牧孝三

(提案理由省略)

宣言

世界大戰の餘惠を受けて、不自然なる膨張を遂げた  
我國の経済界は大戦終了と共に、急轉直下の大不況と  
なり社會状態の不安日を遂ふて激甚を極め、失業群は  
卷々溢るに至つた。

一方資本家階級は懸命の努力を以て現制度の破綻を防  
止せんと圖り、労働階級に向つては賊首、賃銀値下、  
時間延長等、あらゆる残酷なる壓迫手段を以て攻勢的  
態度に出つゝある。

此秋に當り我共東合同労働組合は資本家階級の此暴擧  
に對し、断乎たる覺悟と勇氣とを以つて戦わねばならぬ。  
我等ハ我組合の實狀を視るに成立以來日尚淺く其戰鬥  
力未だ充分ならざるものありと雖も、我等は鞏固なる  
團結の力と相互扶助の精神とを以て、歴史的使命と責  
任を有せる我等の運動をして愈々充實發展の必要を痛  
感するものである。今内外の形勢を見るに刻下は正に  
労働者階級に取つて最も重大なる時機にして財界不況  
の難局に直面すると共に内に於ては資本家階級の慘虐  
なる攻勢と加ふるに治安維持法の制定あり其統一の威